

先生、その書き込み 見られていますよ



「Facebook」「Twitter」「LINE」・・・、最近よく耳にしませんか。スマートフォンも珍しくなくなり、いつでも、どこでも手軽に情報発信ができる環境になってきました。特に若い世代で、急激に広がっている情報社会。ネット上で、ちょっとつぶやいたり、ちょっと書き込んだり。軽い気持ちでしたことでも、大きな影響があります。多くの人に見られているということをしっかりと意識しましょう。

その書き込み、誰に見られても大丈夫でしょうか？

ただ今、部活の引率で〇〇に遠征中。今日は□□君が絶好調で余裕の勝利！やったー。次も頑張れ！！

期末テストの問題完成。これで1学期の仕事が終了で夏休み突入。

「写真の掲載」



これは、先生が・・・



「体罰もありだよね」

大阪府東大阪市の市立中学校に勤務する20歳代の女性教諭が、ツイッターに「保護者会は口は出さないで、金だけ出してくれ」「体罰もありだよね」などと不適切な書き込みをし、生徒や保護者らに謝罪していたことが、市教委などへの取材でわかった。学校側の調査に対し、教諭は「心情を友だちに話す感覚だった。第三者が見ている認識が足りなかった」と話しているという。

東大阪 中学教諭ツイート

教件。生徒や保護者を名指した内容は無いが、顧問を務める部活動に関する書き込みや、体罰を認めるような投稿をしていた。今月上旬、生徒らが問題の投稿を見つけて学校側に通報し、発覚。教諭は担任するクラスや保護者会で「配慮が足りなかった」と謝罪した。現在、教諭の書き込みは閲覧制限されているが、問題発覚までは、誰でも閲覧できる状態だったという。市教委教職員課は「本人から事情を聞き、処分について府教委に相談したい」としている。